

# 3. 作業リスト, スケジューリング, PERT図

(オペレーションズリサーチ)

URL: <a href="https://www.kkaneko.jp/cc/or/index.html">https://www.kkaneko.jp/cc/or/index.html</a>

金子邦彦





#### アウトライン



- 作業リストとスケジューリング
- Excel による作業リスト作成
- クリティカルパス
- PERT 図
- Excel を用いてスケジュールを調べる



# 3-1 作業リストとスケジューリング

#### 作業リスト



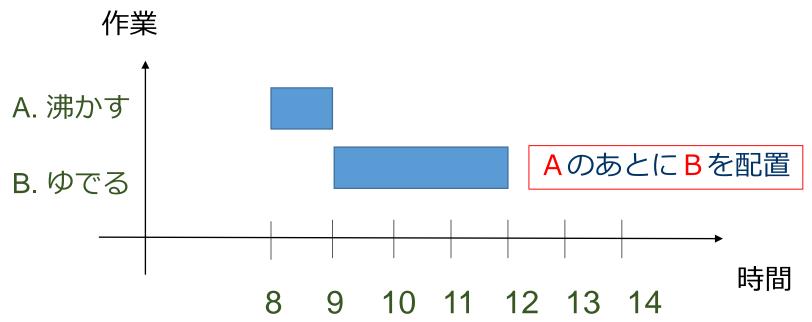
作業リストとは、プロジェクトを達成するために 必要な作業のリスト

#### 作業リストの例

作業記号	作業名	作業時間	先行作業
Α	沸かす	1	なし
В	ゆでる	3	Α

#### スケジュールの例



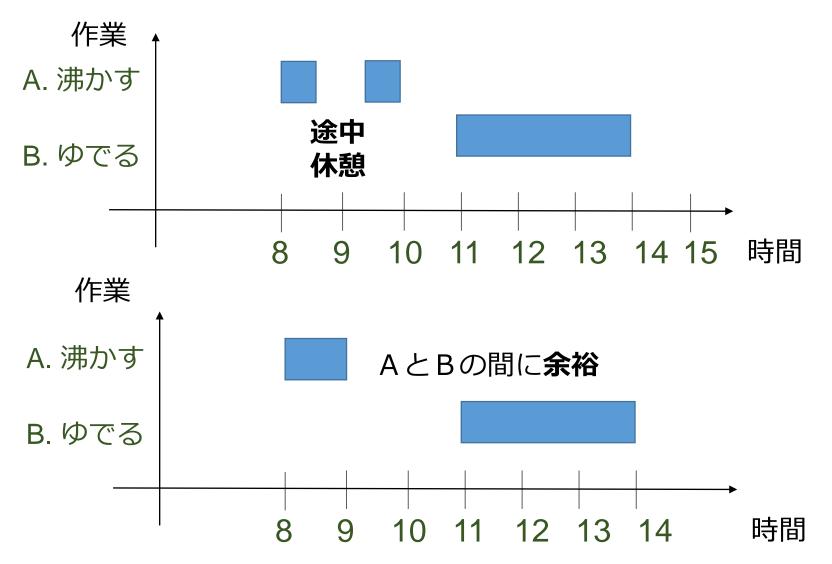


#### 作業リスト

作業記号	作業名	作業時間	先行作業
Α	沸かす	1	なし
В	ゆでる	3	Α

#### 他のスケジュールの例







# 3-2 Excel による作業リスト作 成

#### 作業リストの例



• 4つの作業

作業記号	作業名	作業時間	先行作業
Α	注文	10	
В	作成と配達	40	Α
С	お金の準備	2	Α
D	食べる	15	B, C

• 演習では,開始時刻,途中休憩分の時間,終了時刻も Excel で扱う

#### 演習



• Excel を起動. 起動したら「空白のブック」を選ぶ





・次のように値を入力.

	А	В	С	D
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業
2	А	注文	10	
3	В	作成と配達	40	А
4	С	お金の準備	2	А
5	D	食べる	15	B, C

※ 数値はすべて半角、「A」、「B」、「C」なども半角



• E, F, G 列に次のように値を入力を書き加える.

E	F	G	
開始時刻	途中休憩	終了時刻	
0	0		
10	0		
10	0		
50	0		

※数値はすべて半角.



・全体を確認する.

1	А	В	C	D	E	F	G
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時間	途中休憩	終了時間
2	A	注文	10		0	0	
3	В	作成と配達	40	Α	10	0	
4	С	お金の準備	2	Α	10	0	
5	D	食べる	15	B, C	50	0	
6							20.

※ 数値はすべて半角.「A」,「B」,「C」なども半角



#### 終了時刻を計算させるために,次のように<u>式</u> を入力

1	Α	В	С	D	Е	F	G
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻
2	А	注文	10		0	0	10
3	В	作成と配達	40	А	10	0	
4	С	お金の準備	2	А	10	0	
5	D	食べる	15	B, C	50	0	

#### セル G2 に式「=E2+C2+F2」



#### **G2** の式を, **G3**, **G4**, **G5** に「**コピー&貼り付 け**」しなさい.

#### 右クリックメニューが便利

1	А	В	С	D	Е	F	G
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻
2	А	注文	10		0	0	10
3	В	作成と配達	40	А	10	0	50
4	С	お金の準備	2	А	10	0	12
5	D	食べる	15	B, C	50	0	65



終了時刻が自動で再計算されることを確認するために,

C5 の値を「15」から「30」に書き換えてみなさい

1	Α	В	C	D	E	F	G
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時間	途中休憩	終了時間
2	A	注文	10		0	0	10
3	В	作成と配達	40	Α	10	0	50
4	С	お金の準備	2	A	10	0	12
5	D	食べる	30	E, C	50	0	80
6							

30 に変えてみる

あとで使うので、消さずに残しておく

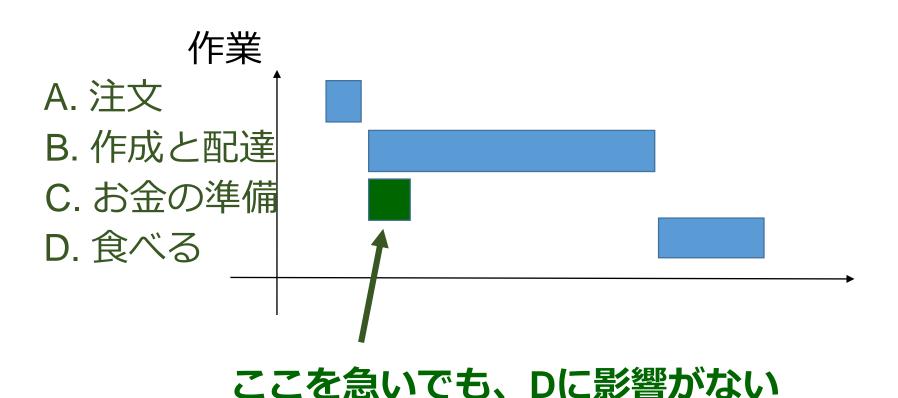
自動で 80 に変わる



### 3-3 クリティカルパス



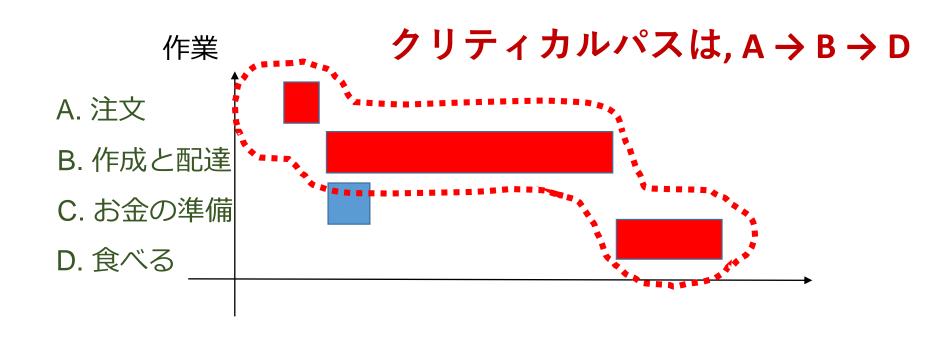
#### もっと早く終わりたい!



#### クリティカルパス



クリティカルパスとは、作業リストをもとにスケ ジュールを立てたとき、余裕が0である(余裕が ない)ような作業の列





# 3-4 PERT図



#### クリティカルパスを知りたい!

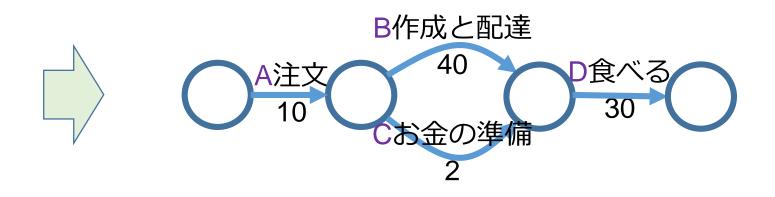


#### PERT図を活用できる

#### 作業リストと PERT 図



作業記号	作業名	作業時間	先行作業
Α	注文	10	
В	作成と配達	40	A
C	お金の準備	2	A
D	食べる	30	B, C

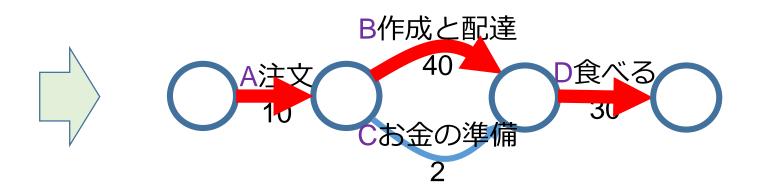


PERT図

#### 作業リストと PERT 図



作業記号	作業名	作業時間	先行作業
A	注文	10	
В	作成と配達	40	A
C	お金の準備	2	A
D	食べる	30	B, C

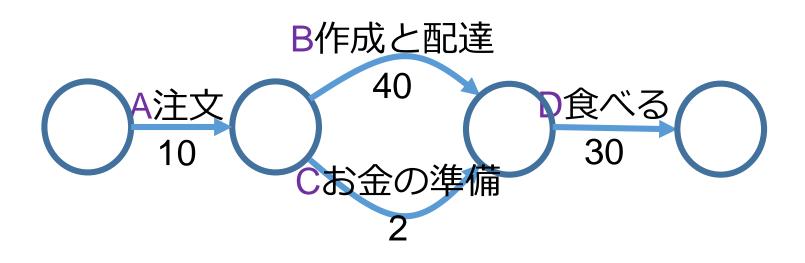


PERT図から、 クリティカルパスが分かる  $A \rightarrow B \rightarrow D$  がクリティカルパス

#### PERT 図の書き方



- PERT図では、作業ごとに矢印を作る。
- 矢印に、作業番号、作業時間などを書き込む。



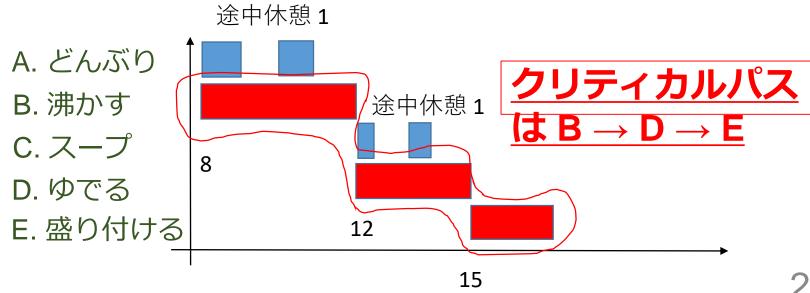


### 3-5 Excel を用いて スケジュールを調べる

#### 作業リストとスケジュールの例



4	А	В	С	D	Е	F	G
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻
2	А	どんぶり	2		8	1	11
3	В	沸かす	4		8	0	12
4	С	スープ	1	A,B	12	1	14
5	D	ゆでる	3	В	12	0	15
6	E	盛り付ける	2	C,D	15	0	17



#### いまから行うこと



	Α	В	С	D	Е	F	G
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻
2	Α	どんぶり	2		8	1	11
3	В	沸かす	4		8	0	12
4	С	スープ	1	A,B	12	)	14
5	D	ゆでる	3	В	12	0	(15)
6	E	盛り付ける	2	C,D	15	) 0	17
7							

先行作業の終了時間を、 開始時間のところに自動で転記

ルックアップ 自動計算

- ◆ 「C スープ」の先行作業は、A, B Aの終了時刻 12. Bの終了時刻 11.
  - → Cの開始時刻は 12 (11, 12のうち大きい方の 12)
- ◆ 「E 盛り付ける」の先行作業は**, C, D** C の終了時刻 14. D の終了時刻 15.
  - → E の開始時刻は 15 (14, 15のうち大きい方の 12)

#### いまから使用する Excel の機能



- 転記 VLOOKUP
- 2つの数の大きいほうを調べる MAX

#### 演習



• Excel を起動しなさい. 起動したら「空白のブック」を選びなさい





・次のように値を入力しなさい.

	А	В	С	D	Е	F	G
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻
2	Α	どんぶり	2		8	1	
3	В	沸かす	4		8	0	
4	С	スープ	1	A,B	12	1	
5	D	ゆでる	3	В	12	0	
6	E	盛り付ける	2	C,D	15	0	
7							

※ 数値はすべて半角. 「A」,「B」,「C」なども半角



#### 終了時刻を計算させるために,次のように<u>式</u> を入力しなさい

GZ	2 -	: ×	√ f <sub>x</sub>	=E2+C2+F2					
4	Α	В	С	D	Е	F	G		
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻		
2	Α	どんぶり	2		8	1	11		
3	В	沸かす	4		8	0			
4	С	スープ	1	A,B	12	1			
5	D	ゆでる	3	В	12	0			
6	Е	盛り付ける	2	C,D	15	0			

#### G2に式「=E2+C2+F2」



# **G2** の式を, **G3**, **G4**, **G5**, **G6** に「**コピー&貼り 付け**」しなさい.

#### 右クリックメニューが便利

L7	•	i ×	✓ f <sub>x</sub>				
4	А	В	С	D	Е	F	G
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻
2	Α	どんぶり	2		8	1	11
3	В	沸かす	4		8	0	12
4	С	スープ	1	A,B	12	1	14
5	D	ゆでる	3	В	12	0	15
6	E	盛り付ける	2	C,D	15	0	17
-							



**E4**に、作業**A**, **B**の**終了時間**のうち**遅い方**である「**12**」を自動で、転記したい.

#### いま E4 にある値「12」は消して、

**E4**に、次のように**式**を入力しなさい

E4	E4 → : × ✓ fx =MAX(VLOOKUP("A", \$A:\$G, 7, FALSE), VLOOKUP("B", \$A:\$G, 7, FALSE))										
4	Α	В	С	D	Е	F	G	Н	1	J	ŀ
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻				
2	Α	どんぶり	2		8	1	11				
3	В	沸かす	4		8	0	12				
4	С	スープ	1	A,B	12	1	14				
5	D	ゆでる	3	В	12	0	15				
6	E	盛り付ける	2	C,D	15	0	17				

#### E4に式

=MAX(VLOOKUP("A", \$A:\$G, 7, FALSE), VLOOKUP("B", \$A:\$G, 7, FALSE))



**E5**に、作業**B**の**終了時間**である「**12**」を自動で、転記したい.

#### いま E5 にある値「12」は消して、

**E5**に、次のように**式**を入力しなさい

E5	, ,	: ×	✓ f <sub>x</sub>	=VLOOKUP("B", \$A:\$G, 7, FALSE)							
	А	В	С	D	Е	F	G	Н	1	J	K
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻				
2	Α	どんぶり	2		8	1	11				
3	В	沸かす	4		8	0	12				
4	С	スープ	1	A,B	12	1	14				
5	D	ゆでる	3	В	12	0	15				
6	E	盛り付ける	2	C,D	15	0	17				
_											

#### E5に式

=VLOOKUP("B", \$A:\$G, 7, FALSE)



**E6**に、作業**C**, **D**の**終了時間**のうち**遅い方**である「**15**」を自動で、転記したい.

いま E6 にある値「15」は消して、

**E6**に、次のように**式**を入力しなさい

E6	5	: ×	✓ f <sub>x</sub>	=MAX(VLOOKUP("C", \$A:\$G, 7, FALSE), VLOOKUP("D", \$A:\$G, 7, FALSE							SE))
4	Α	В	С	D	Е	F	G	Н	1	J	K
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻				
2	Α	どんぶり	2		8	1	11				
3	В	沸かす	4		8	0	12				
4	С	スープ	1	A,B	12	1	14				
5	D	ゆでる	3	В	12	0	15				
6	E	盛り付ける	2	C,D	15	0	17				
7											

#### **E6に**

=MAX(VLOOKUP("C", \$A:\$G, 7, FALSE), VLOOKUP("D", \$A:\$G, 7, FALSE))

#### シミュレーションの例



「B **沸かす」**に手間取ってしまい、**10**分かかってしまったとする。

#### セル C3 を 10 に書き換えなさい

4	Α	В	С	D	E	F	G
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻
2	Α	どんぶり	2		8	1	11
3	В	沸かす	10		8	0	18
4	С	スープ	1	A,B	18	1	20
5	D	ゆでる	3	В	18	0	21
6	E	盛り付ける	2	C,D	21	0	23
_							

開始時間、終了時間が自動で再計算される

#### シミュレーションの例



**「D ゆでる」**に手間取ってしまい、**5**分かかってしまったとする。

セル C5 を 5 に書き換えなさい

1	А	В	С	D	Е	F	G
1	作業記号	作業名	作業時間	先行作業	開始時刻	途中休憩	終了時刻
2	Α	どんぶり	2		8	1	11
3	В	沸かす	10		8	0	18
4	С	スープ	1	A,B	18	1	20
5	D	ゆでる	5	В	18	0	23
6	E	盛り付ける	2	<b>)</b> ,D	23	0	25
_							

開始時間、終了時間が自動で再計算される